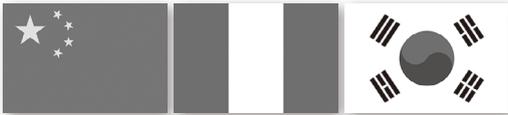


じんけん市民講座



左から長田ジャズミンさん、薛秋燕さん、清水真美さん

11月19日、淡路市役所で、今年度3回目の「じんけん市民講座」が開かれ、64人が参加しました。講師は、長田ジャズミンさん、清水真美さん、薛秋燕さんの3人です。3人はそれぞれ、両親以外の国で生まれ、日本の暮らしの中で、友達と少し違う生活様式や文化に触れてきた経験や孤独

感について、「外人という言葉に反感がある。」「日本はまだまだ閉鎖的。」「自分を型にはめない生き方をしていきたい。」「自分が変わらなければ、身近な家族も変わらないと思う。」など語られました。生まれ・育ちや文化の違いを認め合う社会をめざして、市民講座を企画していきます。

淡路市に生まれて・生きて

～多様性を認め合える社会を～

長田ジャズミンさん
清水真美さん
薛秋燕さん

「違い」を「力」にするために —職場のコミュニケーションのヒント—



DVD上映の申込等住民学習支援事業については下記にお問合せ下さい。
淡路市市民生活部市民人権課
☎0799-64-2521 Fax0799-64-2528



プレゼンテーションをする山添会長

11月12日、淡路市役所にて、市立小中学校事務職員研修会が開催され、山添繁市人教会長が講師を務めました。議題は「公人としての人権感覚〜コロナ差別を通して考える〜」で、新型コロナウイルス感染症患者や医療従事者が、誹謗中傷にさらされる事のないよう、知的理解を深め、対話をすすめてほしいと話されました。

講師は山添繁市人教会長

小中学校事務職員の人権研修
公人としての人権感覚
コロナ差別を通して考える

2020 人権標語
第3部(中学生)入選

「嫌だ」って 自分の気持ち 突き通せ!

東浦中学校 3年 菅 理那

2020 人権標語
第3部(中学生)入選

君の声 僕にとっては 救いの手

岩屋中学校 3年 坂本 麻緒

2020 人権標語
第3部(中学生)入選

その笑顔 心の扉 開く鍵

北淡中学校 1年 田中 心菜